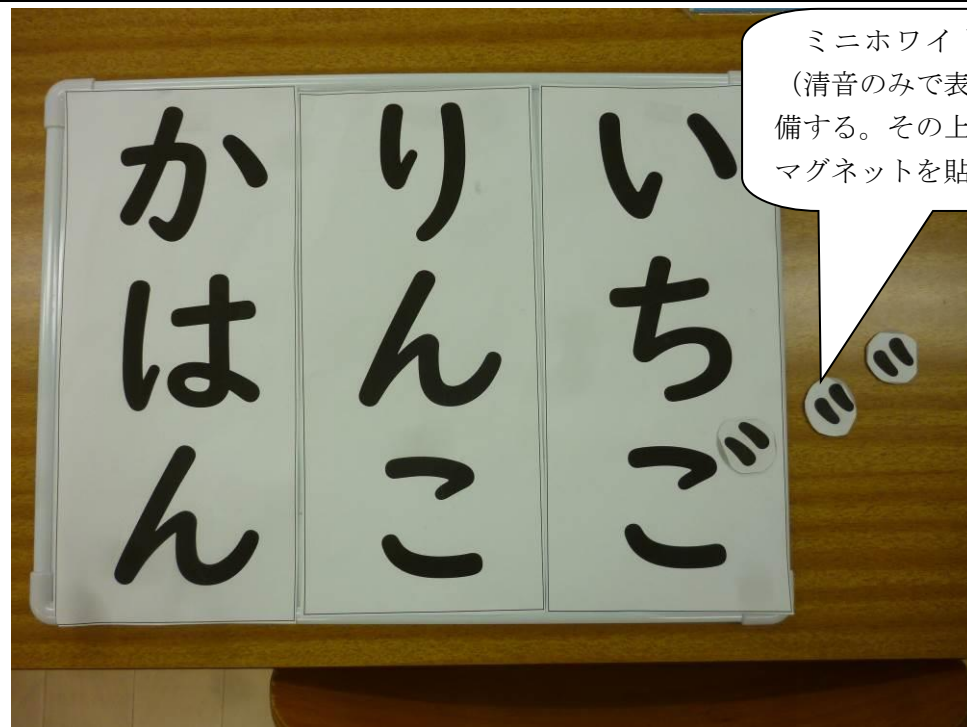
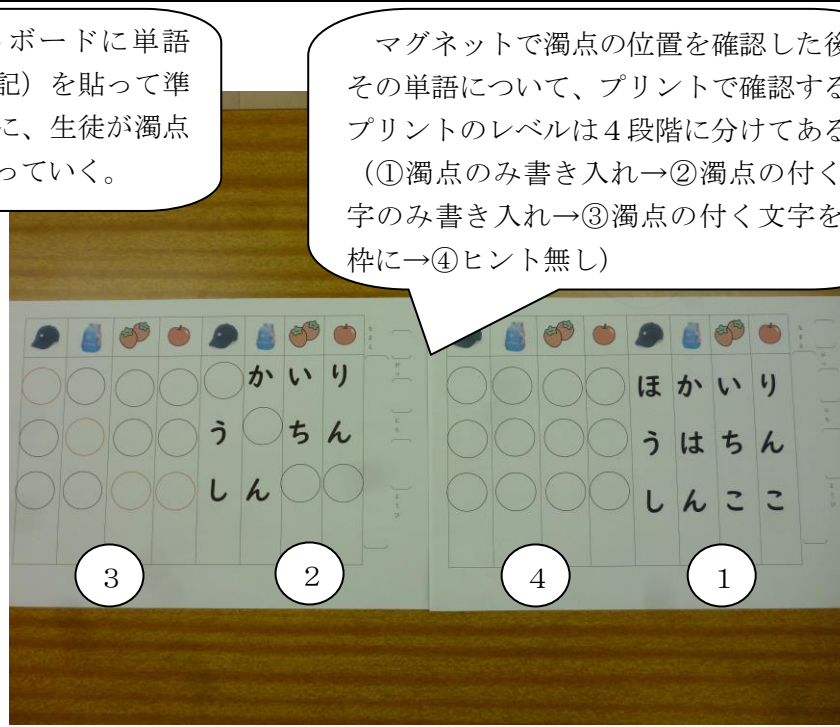


【教材・教具解説シート】

| | |
|--------|-----------|
| 教材・教具名 | 濁点マスター |
| 教科（分類） | 国語科（書くこと） |



ミニホワイトボードに単語（清音のみで表記）を貼って準備する。その上に、生徒が濁点マグネットを貼っていく。



マグネットで濁点の位置を確認した後、その単語について、プリントで確認する。プリントのレベルは4段階に分けてある。（①濁点のみ書き入れ→②濁点の付く文字のみ書き入れ→③濁点の付く文字を赤字に→④ヒント無し）

- 1 児童生徒の実態
濁点についての意識が低く、清音と濁点をつけた文字（こ・ご）を提示しても、違い（濁点の有無）に気付くことが難しい。
- 2 期待する効果、伸ばしたい力
濁点を貼る活動を通して、濁点についての意識を高め、清音との違いに気付くことができる。